

地域福祉活動計画 策定委員会ニュース（第2回）

社会福祉法人上牧町社会福祉協議会

平成27年12月21日（月）、「第2期 地域福祉活動計画」（平成28年～32年度までの5カ年計画）の策定に向けた委員会が開催されました。この「策定委員会ニュース」は、地域福祉活動計画の策定プロセスを関係者の皆さんに知っていただくための広報誌です。

1. 第2回策定委員会

① 前回からの経緯について(資料3)

第1回策定委員会(8月6日)以降、8月8日から12月15日まで4ヶ月かけて団体ヒアリングを行いました。9月29日に「意見交換会」を開催し、作業委員会+αのメンバーで団体ヒアリングから抽出された課題について意見交換を行いました。10月20日に「新たな担い手プロジェクト」として、「意見交換会」で出た課題に対応する取り組みとして地域の方の集える場・新たな担い手を発掘する場を目指した企画が立ち上がりました。11月2日に「地域福祉を考えるつどい」を開催し、策定委員有志と作業委員会のメンバーで地域課題について話し合いました。事務局ではその間に第3・4・5回の作業委員会を開催しました。

② 団体ヒアリングについて(資料1・1-1・1-2)

8月8日から12月15日まで団体ヒアリングを行いました。ヒアリングは、小地域ネットワーク・上牧町ボランティア連絡協議会・民生児童委員協議会・自治連合会・NPO法人楽しいまちづくりの会・子育てサロンぽけっと参加者の15団体にお願いしました。各団体で挙げた課題について作業委員会で確認し、整理しました。

③ 第2期地域福祉活動計画骨子案について(資料2)

第2期地域福祉活動計画の基本理念は「人と人が手を取り合い支え合う福祉のまちづくり」です。基本目標は4つありますが、今回の策定委員会では3つの骨子案を出しました。基本目標1「地域で顔の見える関係づくり」・基本目標2「だれもが地域に参加(社会参加)できる仕組みづくり」・基本目標3「暮らしの課題を受け止める相談体制の強化」となっています。

2. 主な議論と質疑

策定委員会において行われた議論や質疑については下記のとおりです。紙面の関係上、最初に発議いただいた論点のみ掲載します。詳細については議事録をご確認ください。

- ・渡邊委員：町民大学開催にあたり町との連携について
- ・小玉委員：町民大学の目的について
- ・尾崎委員：町民大学の講師について
- ・安居委員：町民大学の対象について
- ・金田委員：地域福祉計画と地域福祉活動計画の位置づけについて

次回の策定委員会は、1月末に開催予定です。